

【視覚障害者対策特許】 Mastercard

①要約：

このアイデアは、視覚障害者に配慮した決済を実現するために、アプリに視覚障害者モードを導入し、決済端末と連携して視覚障害者にわかりやすい情報を提供する仕組みです。

②目的：

このアイデアの目的は、視覚障害者が決済時にも安心して利用できる環境を提供することです。視覚障害者が決済時にスムーズに取引が行えるよう、音声や拡大表示などで情報を提供し、バリアフリーな決済環境を実現することが目的です。

③新規性：

このアイデアは、視覚障害者モードを導入し、決済端末と連携して視覚障害者に対応した情報を提供するという新しいアプローチです。従来の決済システムにはなかった、視覚障害者向けのサービスを提供する点で新規性があります。

④独自性：

このアイデアは、視覚障害者向けに特化した決済サービスであり、その独自性は高いと言えます。他の決済プラットフォームやアプリとは異なる視覚障害者モードを提供し、利用者に安心して利用できる環境を提供しています。

⑤経済価値：

視覚障害者向けの決済サービスは、社会的な包摂を促進し、視覚障害者の生活の質を向上させることで社会全体に経済的な価値をもたらす可能性があります。また、視覚障害者層をターゲットにした新たな市場を開拓することで、ビジネス面でも経済的な価値を持つと考えられます。